



A - Net構築コンセプト

~ 学習者が安心して使えるシステム ~

受理コード 300-10056W
正来 洋

学習者が安心して使える システムとは... (概要)

1. ネットワークの**セキュリティ確保**
2. **不正アクセス、ウィルス**等への対処
3. ネットワーク**帯域**の確保
4. 機器環境の**保守管理**への配慮

学習者のメタツールとしての有用性確保
地域への情報発信ツールとしての信頼性確保

1. ネットワークの

セキュリティ確保

- ファイアウォール 対不正アクセス
(資料# 10)
- ルータによるセグメンテーション
(資料# 9)





2. 不正アクセス、ウィルス等 への対処

アンチウィルスソフトの組み込み

(センター側)

ファイアウォール、プロキシサーバへの
アンチウィルスシステムの導入 (資料# 8 ~ 9)

(学校側)

学校サーバーによる全クライアントのアンチウィルス
環境の一元コントロール ... **管理者の負担減**
(資料# 10)



3. ネットワーク帯域の確保

有効なネットワーク帯域の確保

(バックボーン)

- ・光ファイバー接続等による帯域確保

(センター内部)

- ・負荷増大を考慮に入れた機器選定
- ・将来的なアップグレードを視野に...

(センター内は1000BASE-T化が可能な配線工事品質の保証)



4. 機器環境の保守管理への配慮

- 学校間広域イントラシステム
- 学校サーバのリモートメンテナンスの可能性を探る (TCOの検討)

学校側担当者の負担の軽減
システムの維持管理のコスト削減

A - Net構築コンセプト

~ 学習者が安心して使えるシステム ~

受理コード 300-10056W
正来 洋